

塗装仕様書
(アクアシール700S)
ーコンクリート面ー

大同塗料株式会社
技術部

工事件名：

塗装仕様／適応下地…コンクリート面				
工 程	使 用 材 料	塗布量 (kg/m ²)	施工間隔 (20℃)	塗布方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 汚れ、油分などを除去し、清浄かつ乾燥した状態にしてください。(含水率目安：ケット水分計6%以下) ・ 塗布対象面のクラック、ジャンカ、欠損等のある場合は、色合いおよび吸い込みが同程度のモルタル補修材およびシーリング材等で補修し、乾燥・硬化した状態にしてください。 			
1	アクアシール700S	0.20	1～2回 追っかけ塗り※	はけ・ローラー ・スプレー

※表面が吸い込んだ状態になれば塗布可能です。

- ・ ローラーで塗布する場合は、砂骨材ローラー（極細目）が有効です。既設構造物など吸い込みが多い表面では1回塗りで施工が可能で中毛ローラーの方が有効な場合もあります。
 ※エアレススプレーの塗布条件：吐出圧 約3MPa、口径 0.5～0.8mm程度

<事前確認>

- (1) 新築か補修、また基材の種類によって施工の工程、数量や養生等が異なりますので十分に確認してください。
- (2) アクアシール700Sを塗布した際、風合い変色および樹脂等のウキが発生することがあります。これを防ぐための事前確認および塗布量決定のための試し塗りを必ず実施してください。
- (3) 吸込みの多い素地では吸い込みが収まるまで塗り重ねる必要があります。その際、コンクリートの風合いを損なうことがありますので、必ず事前に試験塗装を行い、確認してください。

<注意事項>

- (1) 引火性液体ですので、火気および高温物のあるところでは使用しないでください。
- (2) 使用する前に缶を振るなどしてよく混ぜてください。
- (3) アクアシール700Sは希釈せずそのまま使用してください。
- (4) 気温5℃以下、風速5m/秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪などにあった場合は施工を中止し、シート養生をして塗布面を保護してください。塗布対象面以外の箇所（植物、金属、ガラス、木材、コーキング材等）は養生等を実施し、付着させないようにしてください。（固着すると全く除去できなくなる場合がありますので十分に注意してください。）
- (5) スプレーで塗装する場合は、霧散しますので周辺の養生はより確実に行ってください。
- (6) スプレー機器、ローラー、はけ等使用後はシンナー等で洗浄してください。
- (7) 塗布後24時間（20℃）は水がかからないように養生してください。（養生時間内に雨水等がかかると白亜化や、性能不良を引き起こす原因となります場合がありますので十分に注意してください。）
- (8) 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、マスク、保護眼鏡、保護手袋、前掛等を着用してください。